

生涯学習講座たより

皆さんこんにちは、2月に「石田三成」の講座を行いました。大雪警報も発令されず、無事に講座の方を終えることができました。お越し戴き有難うございました。

さて今回の講座は「安政の大獄と井伊直弼～幕府首脳部の動向とその影響～」と題して講座を行います。年度末の講座は年間テーマとは別に、毎年郷土の人物を取り上げて講座を行っています。今年度は「井伊直弼」を取り上げました。2年前も「井伊直弼」を取りあげ、「日米修好通商条約」にスポットをあてて講座を行いました。今回の講座は「安政の大獄」にスポットをあてて講座を行います。



「安政の大獄」とは、これらの諸策に反対する者たちを弾圧した事件です。大老井伊直弼らは、勅許を得ないまま日米修好通商条約に調印し、また将軍継嗣を徳川家茂に決定しました。弾圧されたのは尊皇攘夷や一橋派の大名・公卿・志士（活動家）らで、連座した者は100人以上にのぼりました。梅田雲浜、橋本左内らを逮捕したことを皮切りに、公家の家臣まで捕縛するという激しい弾圧が始まりました。そして、吉田松陰が最後の刑死者となりました。

今回の講座では安政の大獄にスポットをあてながら、主導して行った井伊直弼らの幕府首脳部の動向を中心にして、安政の大獄がどのような事件であったのかをみて参ります。また、井伊直弼が殺害される「桜田門外の変」についてもお伝えしていきたいと思っています。「安政の大獄」は処罰された側からの視点で見られることが多いですが、今回は幕府側からの視点に立って見ていきたいと思っています。

今回の講座で今年度の講座は終了となります。次年度の予定についてもお伝えしたいと思っています。みなさんのお越しを心よりお待ちしております。よろしくお祈りします。

安政の大獄と井伊直弼

～幕府首脳部の動向とその影響～

【長浜】 **4/5 (日)** 14:00～16:00

幕末期、幕府の政策に反対する尊皇攘夷派の台頭により大老井伊直弼が中心となって、安政の大獄が起こります。井伊直弼はなぜ弾圧をしなければならなかったのか。弾圧した側に焦点をあてて、幕府首脳部や直弼の側近長野主膳などの動向を中心に、安政の大獄について迫ります。



井伊直弼

井伊直中の14男として生まれる。兄直亮のあと、嘉永3年に彦根藩主井伊家15代となる。安政5年大老に就任。勅許を待たずに日米修好通商条約に調印し、尊攘派の反感を買った。13代将軍徳川家定の継嗣問題で南紀派の中心となり徳川慶福(家茂)を推薦した。勅許を得ず条約を締結した事や将軍継嗣問題で前水戸藩主徳川斉昭らと対立。水戸藩への密勅がきっかけとなった安政の大獄で志士らを弾圧し、桜田門外の変で水戸・薩摩の浪士に暗殺された。享年46歳。

<講師> 秋枝 博士 (志門塾 生涯学習部講師)

<受講料> チケット1枚 2,160円 (税込)

<場所> 志門塾長浜校 長浜市八幡中山町 519-1

TEL 0749-68-1888

受講ご希望の方は、志門塾 生涯学習部までご連絡下さい。

TEL 0584-74-3011 E-mail akieda@shimonjuku.com



志門塾 生涯学習講座

井伊直弼の人物像

井伊直弼は国難にあたり尽力した人物です。直弼が殺害される2カ月前に残した句をひとつご紹介いたします。

あふみの海 磯うつ波の いき度か

御世にころを くださぬるかな

【訳】 琵琶湖の磯うつ波が、打ちくだけてはひき、また打ちくだけてはひくことを何回も繰り返しているように大老就任以来難問が何回も押し寄せてくる。しかし 私は国の平和と安心を願って、全身全霊を尽くして心を砕いてきたので悔いは残らない。

【解説】 安政7年(1860)の正月に直弼は正装姿を、お抱え絵師狩野永岳に描かせました。自画像に、この和歌をしたため、井伊家の菩提寺である彦根の清涼寺に納めました。この2ヶ月後、直弼は殺害されます。

関連史跡の紹介



外桜田門（東京都千代田区）

一般には桜田門と呼ばれ、国指定重要文化財に指定されています。枡形が完全に残っている城門のひとつで、小田原街道の始点にあたり、小田原口ともよばれていました。安政7年(1860)3月3日、勅許なく条約に調印し、安政の大獄などで弾圧を行った大老井伊直弼が、この門外の堀端で、水戸・薩摩の浪士らに暗殺されました。



豪徳寺（東京都世田谷区）

寛永10年(1633)、彦根藩主・井伊直孝が井伊氏の菩提寺として伽藍を創建し整備しました。寺内にある彦根藩主井伊家墓所は広大な敷地に大型の墓石が整然と並び、都内でも屈指の大名墓です。2代藩主直孝をはじめとして、13代藩主直弼など6人の藩主に加え、江戸で暮らした正室や側室、子息子女らが埋葬されています。また、北側の一角には藩士の墓石も置かれ、合計で303基にのぼります。